



第48号 沼津駅周辺総合整備事業だより

沼津発⇒未来へ



今月の一枚

“浅間神社花見市”
浅間神社では、3月下旬に毎年恒例のフリーマーケットが開催されます。

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。電子書籍版はShizuoka-ebooksで。

● 沼津駅西側にある移転予定の「沼津貨物駅」のこと知っていますか？



沼津貨物駅のコンテナヤード



現在の沼津貨物駅

荷役機能

待避機能

沼津駅

至東京

沼津駅西側の東海道本線を南北から挟み込むように配置された沼津貨物駅は、県東部地域と全国をつなぐ暮らしに欠かせない施設です。大切な役割を担う貨物駅のメリットをご紹介します。

貨物駅ってすごい！

環境にやさしい貨物列車

沼津貨物駅の取扱い量14万トンとトラックの輸送に転換した場合、一般家庭2,680軒分のCO2排出量が増加してしまいます。 ※平成28年度の沼津貨物駅の取扱量は約17万トン

世界的に環境負荷の低減の観点から鉄道輸送へのモーダルシフトが進展しています。

確実な輸送能力

貨物列車にも時刻表があることをご存知ですか？

時刻通りに発車し、走行速度も決まっている列車は、日本全国を結ぶネットワークで国内の輸送をサポートしています。

また、旅客列車のスムーズな輸送のために貨物駅は待避線としての機能も担っています。

経済性！コスト削減効果

1台のトラックで輸送できる貨物量は10トン程度ですが、1本のコンテナ貨物列車の貨物量はおよそ650トンです。

65台分のトラック輸送に必要な燃料や人件費などの社会的コストを削減できます。

災害時の物資輸送

阪神淡路大震災や東日本大震災では、緊急物資の輸送手段として、鉄道が大活躍しました。

沼津に貨物駅があり、複数の輸送手段が確保されていることで、もしもの時の安全・安心につながります。

● 確定申告会場前で「まちかどトーク」を開催しました！

3月12日（火）に、キラメッセぬまづ2階で沼津駅周辺総合整備事業に関する事業PRを実施し、約130人の方々にご来場いただきました。



事業完成イメージ模型や説明用パネルの展示のほか、将来の沼津駅周辺イメージCGを上映しました

【いただいた主なご意見】

- ・多くの人が使うのだから「あまねガード」や「三つ目ガード」は改修すべき
- ・歩いて駅周辺で買い物をしているが、南北の行き来が非常に不便
- ・これからもこのような説明会を開催してください
- ・鉄道施設が移転する原地区や片浜地区の道路整備も早く進めて地域を発展させてほしい

● 事業PR用グッズのデザインが新しくなります！

昨年11月に「沼津情報・ビジネス専門学校」で事業説明を実施しました。

その後、CGデザイン科の生徒の皆さんが、将来の沼津をイメージしながら、事業PR用のウェットティッシュの新しいデザインを作成してくれました。

今後、まちかどトークなど、様々な事業PRの機会を活用していきます。



新しくなった事業PR用ウェットティッシュのデザイン

静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
TEL: 055-920-2222・FAX: 055-926-5527
E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL: 055-934-4768・FAX: 055-934-2310
E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp
URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>